

東シナ海ブロック水産業情報

No. 114(2021年7月～9月)

その他(水産利用加工、水産経済関係、災害等)

山口県	福岡県	佐賀県	長崎県	熊本県
特になし。		<p>○有明 令和3年8月11日～14日にかけて降った豪雨(佐賀市で831.5mm)の影響で、約1週間、海域の塩分が低下した。</p> <p>○玄海 【情報発信】 ・携帯電話による沿岸域(3地点)の水温・塩分情報の発信。 ・漁海況情報、漁場環境情報、赤潮、貝毒PL情報等をHP及びFAXで発信。</p> <p>【赤潮情報】 ・7/5に伊万里湾において、カレニア ミキモトイが最大1,752cells/L確認された。 ・9/8に伊万里湾において、プロロセントラム シグモイデスが最大2,150cells/L確認された。</p> <p>【貝毒情報】 ・貝毒の発生はなかった。</p>		

鹿児島県	宮崎県	大分県	沖縄県
		<p>7月～9月の赤潮発生状況は、以下の6件であった。 メソディニウム・ルブラ(臼杵湾)が計1件 漁業被害なし ケラチウム属(入津湾)が計1件 漁業被害なし シャットネラ属(臼杵湾)が計1件 漁業被害なし ヘテロシグマ・アカシオ(猪串湾)が計1件 漁業被害なし プロロセントラム・デンタータム(佐伯湾)が計1件 漁業被害なし プロロセントラム・シグモイデス(入津湾)が計1件 漁業被害なし</p>	